

役員選出時期の議論結果共有と今年度事業計画変更のご連絡

24年6月吉日
豊南中学校育友会会長
木下 弘充

■役員選出時期の議論の背景

‘23年度育友会において、会員数が減る中で新1年生(小6生)の保護者も選出対象に加えた方が良いというご意見がありましたが、選出時期を従来通りの10月とすると1月末の学校説明会前になり対象に加えることができません。

上記の声を受けて、年度初めの事業計画案では学校説明会後の2月に役選実施として詳細を詰めるための議論をこの4月、5月に実施しました。(詳細は添付②参照)

■結論：役選時期変更は無しとする。(例年通りの10月)

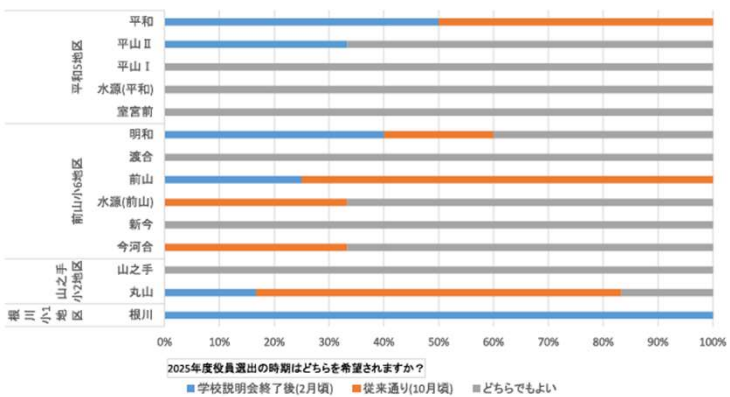
上記に伴い、**今年度事業計画を添付①の様に変更**する。

意見が上がっている、「役員・委員数の削減」と「地区の再編」を行う。(～9月)

■役員選出時期の議論内容

○アンケート結果 (委員内)

表1.役員選出アンケート結果				
行ラベル	学校説明会終了後(2月頃)	従来通り(10月頃)	どちらでもよい	総計
根川小1地区				
根川	1			1 学校説明会終了後(2月頃)
山之手小2地区				
丸山	1	4	1	6
山之手			3	3 どちらでも
前山小6地区				
今河合		1	2	3
新今			1	1 どちらでも
水源(前山)		2	4	6
前山	1	3		4
渡合			1	1 どちらでも
明和	2	1	2	5
平和5地区				
室宮前			1	1 どちらでも
水源(平和)			1	1 どちらでも
平山Ⅰ			1	1 どちらでも
平山Ⅱ	1		2	3
平和	1	1		2
総計	7	12	19	38



○選択肢ごとの賛成の理由、及びその他ご意見 (詳細は添付③参照)

時期	賛成の理由	ご意見
どちらでもよい	・10月、2月どちらもメリデメある ・地区毎の事情がある	・役選が成立しない地区が出る可能性 ・役員数、委員数の見直し・負荷低減 ・非加入の理由が会費だけではない ・選出時に回ってくる役員の情報、及び役員の仕事の内容が不透明
10月	・仕事、家庭の予定との調整、及び心の準備 ・新1年生の保護者を対象とするリスク ・新1年生を対象とするニーズがない ・情報展開不足	
2月	・新1年生を役選対象にできる ・新たな取り組み	

○議論まとめ

- ・「どちらでもよい」が多数だが、会員数の減少傾向がある中、今年度2月に変更しても一時的な対応となる可能性あり
(今年度、新1年生を入れても来年度以降で役選できない地区が出る可能性あり)
- ・今年度やるべきは時期の見直しではなく、役員・委員数の削減と地区の再編
役員・委員数の削減 ⇔ 会員数の減少に合わせて削減
地区の再編 ⇔ 新1年生を入れずに役選を成立させる & 地区間の不公平感解消

令和6年度 事業計画（案）

I. 全体事業

~~注：予定は3月現在のもので、R6年度は選出会、引継ぎ会の時期の変更を検討しており、場合により変更があります。~~
6/1役員会・委員会にて役選の時期を例年通りの10月に決定した為、赤字個所を変更（6/2 木下）

添付①

活動月	役員会他			学校全体行事		育友会行事		委員活動
	活動日	役員会	学校委員会	保護者/教師/地域の連携により、学校・家庭・地域における生徒の健全な成長を図る活動を推進する				
4月	6日(土) 20日(土)	第1回 臨時役員会	第1回	5 金	入学式・始業式	5 金	入学式	入学式取材
						10 水	育友会総会要項配布（web議決：回答期限17日・水）	
				26 金	学校公開日（午後） 授業参観・（修学旅行説明会）	20 土	臨時役員会（育友会総会審議結果まとめ）	
5月	11日(土)	第2回		11 土	地域学校共働本部 薔薇園ボランティア	11 土	薔薇園ボランティア（共働本部に協賛）	薔薇園ボランティア
				17 金	体育祭（予備日21日、22日）	17 金	制服リサイクル販売①	
				24 金	午後：3年進路説明会			
6月	1日(土)	第3回	第2回	11 火	3年修学旅行（～13日）＊6/14振替休業日 2年博物館学習（～12日、11日：4クラス・12日：3クラス）	上旬	職場体験職場 募集開始	
				17 月	部活動懇談会			
				22 土	中学校総合体育大会（～7/14）			
7月				8 月	夏季個別懇談会（～12日・ただし11日を除く）			
						13 土	草刈り活動 令和6年度役員立候補説明会	校内整備活動 立候補説明会
				19 金	文化部発表会	中旬		* 豊南だより 251号発行
				21 日	夏季休業(～8/31)	下旬		地区夏祭りパトロール（～8月初）
8月								
9月	7日(土)	第4回	第3回					
10月	5日(土)	第5回	第4回	11 金	前期終業式			
						12 土	令和7年度役員・委員選出(～11月2W・各地区にて設定)	役員・委員選出
				15 火	後期始業			
				18 金	薔薇祭			
				29 火	3年進路相談会（～11/1）			
				30 水	2年職場体験学習（～11/1）			
11月	9日(土)	第6回		9 土	地域学校共働本部 薔薇園ボランティア	9 土	薔薇園ボランティア（共働本部に協賛）、制服リサイクル販売③	薔薇園ボランティア
				25 月	学校公開日（午後） 授業参観・（自然教室説明会）			
12月	7日(土)	第7回	第5回	3 火	冬季個別懇談会(～6日)			
				24 火	冬季休業(～1/6)			
1月	11日(土)	第8回				11 土	天井扇風機清掃活動	校内整備活動
				15 水	3年進路相談会（～17日）			
				16 木	2年生自然教室（～18日）＊1/20振替休業日			
				27 月	午後：入学説明会			
2月	15日(土)	引継ぎ会	引継ぎ会			15 土	引継ぎ会	引継ぎ活動 新旧役員、新委員
3月				7 金	卒業証書授与式	7 金		* 豊南だより 252号発行
						15 土	会計監査	
				24 月	修了式			

役員・委員の選出時期の見直しについて

2024/5/11

木下

'23年度育友会にて'24年度以降の役員・委員の選出を見直しました。

【経緯】

会員数が減っていく中で、新1年生(小6生)の保護者も選出対象に加えた方がよいとの意見が委員さんからあり。しかし、'23年度以前の選出時期(10月)では新1年生も対象に加えるのは難しい。

理由1)新1年生保護者には役選より先に、育友会の説明と入会の意味確認が必要。

それらを学校説明会(1月末)より先に行うのは困難

理由2)年内では進路(私立中など)が未決定の子もいる

【対応】

役員・委員の選出時期をもっと後にする。

	n年度								n+1年度	
	4月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
						★学校説明会			★入学式	
従来 ~'23	★総会		★選出会 10/15~			1/29		★引継会 2/17	★総会	
								★広報引継会 3/18		
今後 (案) '24~	★総会							★選出会 2/15~	★総会	
								★引継会 3/15		
								★広報引継会 3/22		

選出会の実施時期を2月末~3月初頃に変更
(1月末学校説明会で説明→入会届回収→案内→選出会実施)

【ご理解頂きたいこと】

- ・上記のように、選出時期を後ろ倒しにします。
- ・それにより多くのタスクが後ろ倒しになりますが、詳細を'23年度中に詰め切れていません。今年度、新役員にて検討し、委員さんに相談しながら決めていきます。
- ・早めに検討・相談していきますが、年度末('25/1-3月頃)に仕事が集中する可能性があることをご理解お願いします。

【ご協力頂きたいこと】

- ・選出時期を後ろ倒しにすることによる困りごと、課題を各地区で確認頂きフィードバックをお願いします。

以上

役員選出時期変更についてのアンケート結果まとめ

小宮&木下

時期	賛成の理由	その他ご意見
どちらでもよい	<p>○10月、2月どちらもメリデメある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期にはそれぞれメリットデメリットがあるが、重要なのは会の意義が伝わること。 ・10月の方が仕事、私用も含め心の準備期間が取れるため良いが、新1年生の保護者を含める必要がある地区もあると理解した。 <p>○地区毎の事情がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区ごとに事情が異なるため、一律の時期設定は不要。大きな役がある地区は事前に通知するなどの工夫が必要。 ・地区ごとの違いに対応するため、役員選出時に候補者にアンケートをとるのはどうか。 ・役員対象者はある程度自分で分かっているので、2月でも準備期間は問題ない。 <p>・適当地区は数年生まで役員が決まっている</p>	<p>○役選が成立しない地区が出る可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選出可能な会員が不足しそうで不安。 ・現在自治区からギリギリの状態で1人を選出しているが、世帯数が少ない地域で加入が自由になることで自治区からの役員選出が難しくなる可能性が高いため、報告する。 ・育友会入会が減るなか、役員・委員の選出を地区ごとにするのを止めて、全体から選出する方法に変更したほうが良いと思う。地区で分ける意味はないかと思う。地区によってはジュニアの役員の選出も育友会会員が担ってきが、育友会会員の減少で今後ジュニアまで担うのは難しくなう。またジュニアの役員を育友会会員名簿を使用して行うのは個人情報保護から良いのか分からない（→NGです）。ジュニアの役員選出を育友会から切り離すのであれば、自治区で選出方法を考えて頂くかジュニア役員を廃止するか自治区と相談が必要になると思う。 ・何年も前から話が出ていると思うが、地区ごとで、役員対象者と役員数の比率の差があるのではないかと思う。
（1 従 0 来 月 通 頃 り）	<p>○仕事、家庭の予定との調整、及び心の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早めに決めれば、仕事をしている人も都合がつけやすい。 ・2月は上の子の大学進学準備と重なるため避けたい人もいる。 ・大きな役を急に言われると心の準備ができない。 ・役員については心の準備や予定の調整が必要で、予定が合わず引継ぎに影響する可能性も予想される。これが原因で育友会入会をやめる人が増える懸念がある。また、今年広報担当がスムーズに決まったのはリーダーの能力によるもので、毎年同じように決まるとは限らない。 <p>○新1年生の保護者を対象とするリスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学準備がある保護者は余裕がなく、委員の人数確保を優先するのは疑問。 ・1年生を役員対象にすると、役員を嫌がって入会しない人が増える可能性がある。 ・中学校のことが分からない新1年生の保護者を役員にするのは入会のハードルが上がるため、彼らを対象外にするなら10月選出で良い。 ・新1年生を役員対象外にすることで、役員を嫌がって退会する（非加入となる）のを防止する。 ・従来通り10月に選出し、新1年生の保護者を対象外にしつつ、対象者が少ない地域は例外として新1年生まで広げるのが良い。 <p>○新1年生を対象とするニーズがない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸山は、新1年生を役員対象にしないため <p>○情報展開不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員選出時期の変更を、前年度から全体に通知がされていないので、今年度は以前からの時期に役員選出した方 	<p>○役員数、委員数の見直し・負荷低減について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の数が減り、退会者や未加入者が増えているため、役員数の見直しが必要。 ・執行部と委員の負担に差があり、負担を分散できると良い。 ・委員の人数が足りない場合、行事毎に学校から全世帯に募集すればいいのでは。人数が少なくても皆で考えて工夫できればいいと思う。 ・2月に選出時期をずらすとしたら、役員の方々の負担の軽減を模索し、引継ぎ期間まで1ヶ月だとしても「誰が担当しても適応できる活動内容」にしていけることが令和の育友会の形と考える。賛助会員ならば可能というアンケート結果もあるようだし、外注も視野に入れていくのもあり。PTA活動自体が過渡期なので実験的に2月選出を試してみるのも有りかとは思いますが、外注など明らかな負担の軽減が前提であることを選出対象の方に明示する事が重要であると考えている。 <p>○非加入の理由が会費だけではないというご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の加入率42%についてですが、会費を払いたくない訳ではないと良く聞く。 ・育友会の会費は子供達のために使われるので、入会しなくても、学校に通っている限りは何かしら恩恵は受けると思う。今の状態だと育友会に入会しない方が会費も払わず役員・委員もやらなくても良くて得しているように感じる。賛助会員を上手く導入して欲しい。 <p>○選出時に回ってくる役員の情報、及び役員の仕事の内容が不透明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いわゆる「大役」(役員)の担当が回ってくる地区の情報不透明で噂程度であり、選出会の時まで明らかにならず相当な精神的負担となる。「やってみたら楽しくてそれほど大変じゃなかった」は経験してみても初めて言えること。その不透明さが育友会会員の減少に繋がっている。
学校説明会終了後（2月頃）	<p>○新1年生を役員対象にできる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会後の方が育友会の内容が分かりやすい。 ・説明会後には、新1年生の保護者から役員の立候補者が出るかもしれない。 ・学校説明会で説明し、育友会入会の意思確認してから案内できる。 ・引越などで生活状況が変わる人もいるため、育友会の存在意義を説明し、同意してもらう機会が必要。 <p>○新たな取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな案として 取り組んでみるのも良いと思うから。 	<p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会のオンライン参加